## BCIA認定6日間集中プログラム

## Dr. Peper o

# 臨床バイオフィードバック講座

《通訳付き/日本語テキスト使用》

バイオフィードバック (BF) の臨床応用や研究に必要な基礎 知識の講義と、実践のためのPCを使った最新8チャンネル BF装置を2~3名に1台使った実習が行われます。

筋電位、皮膚温、皮膚電気活動(GSR)、呼吸、脈波、脳波 などの各生理機能の測定と、フィードバック訓練の具体的 な方法を習得することができます。

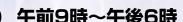
BCIA認定に必要なBFの基礎学習48時間の履修単位として 認められます。日本バイオフィードバック学会認定技能師 資格取得ポイント対象(専門20ポイント)講座です。



サンフランシスコ州立大学 健康教育学部教授 バイオフィードバック認定国際機構(BCIA)シニアフェロー 欧州バイオフィードバック財団(BFE)理事長 アイ・プロジェクト統合医療研究所 顧問









時: 平成25年7月22日(月)~27日(土) 午前9時~午後6時 В

所:神戸リハビリテーション福祉専門学校

神戸市中央区古湊通1-2-2 http://sumire-academy.ac.jp/kobe-reha/

定 員:30名 ※定員に達し次第メ切

用:18万円(3.750円/時間:合計 48時間)

携帯型心拍変動バイオフィードバック装置 (ストレスイレイザー) 含む

#### [お申込み方法]

お名前・ご職業・所属・ご住所・電話番号・FAX番号・メールアドレスを明記の上、FAXまたはメールにてお申込みくだ さい。統合医療研究所ホームページからもお申込みができます。定員に達し次第、受付は締め切らせていただきます。お 早めにお申し込みください。

アイ・プロジェクト統合医療研究所 www.i-hi-med.com E-mail: natural@i-hi-med.com

TEL: 06-6115-5593 FAX: 06-6115-5592

〈主催〉アイ・プロジェクト統合医療研究所 〈協賛〉日本バイオフィードバック学会

後援〉甲南女子大学 理学療法学科/関西医科大学心療内科学講座

## 応用精神生理学に基づく心身のセルフコントロール法 バイオフィードバックの日本で唯一のBCIA認定講座!

バイオフィードバックとは、心と身体の状態を専用の生理機能測定装置を使いながらセルフコントロールしていく方法です。ストレスは、自律神経系・内分泌系・免疫系のネットワークシステムを通じて身体にも影響を及ぼします。バイオフィードバックは、この中の自律神経系の反応や筋電位・脳波などを自己制御することで、薬に頼らずに健康を回復したり増進したりすることを目標としています。医療だけでなく、スポーツ、芸術、教育、ビジネスなどの各領域でもピークパフォーマンストレーニングとして欧米で注目されています。この48時間の集中プログラムは、バイオフィードバック認定国際機構(Biofeedback Certification International Alliance: **BCIA**)の認定講座であり、バイオフィードバックの基礎と臨床応用についての系統だった米国での教育カリキュラムを、日本にいながら6日間で集中して学ぶことができます。講座終了後に、BCIA認定に必要な基礎学習48時間の修了証書が授与されます。

#### Biofeedback Certification International Alliance (BCIA) とは

認定資格には、「バイオフィードバック全般」「ニューロフィードバック」「骨盤底筋群機能不全トレーング」の3種類があります。 BCIAは世界で唯一のバイオフィードバック専門家認定のための非営利組織です。現在欧米を中心として約1500名が認定資格を持っています。

プログラム概

- バイオフィードバックの基礎知識:定義、歴史、基礎理論など
- 精神生理学の基礎: 表面筋電位 (SEMG),末梢皮膚温 (TEMP),皮膚電気活動 (EDA),呼吸 (Resp.),脳波 (EEG),容積脈波 (PPG),心拍数 (HR),呼吸性心拍変動 (RSA),その他 (簡易的BF手法)
- 生体信号の測定方法:データ記録時の注意事項と解析方法
- 精神生理学的ストレスプロファイル:ストレスによる生理機能の変化のチェック
- 併用するリラクセーション法:漸進的筋弛緩法,呼吸法,誘導イメージ,自律訓練法など
- 自宅でのBFトレーニング:体温計、ストレスイレイザー、セルフモニタリングなど
- BFの臨床応用の実際:プロフェッショナルとしての心得

### = 《講義日程》=

- 1日目 生体信号測定時の注意事項(感電防止,アーチファクトのチェック), プロとしての心得 (義務と資格,クライアントの権利 )、実習(TEMP-BF)
- 2日目 SEMG 測定の実際(電極の位置,多チャンネル測定),不適切な筋緊張への気づき, 人間工学的評価(仕事時の姿勢など),実習(SEMG-BF)
- 3 日目 PPG, ECG, 心拍変動 (HRV) 測定の実際, ストレス, コーピング, 疾病の基礎知識, インテーク面接, 各種リラクセーション法, 実習 (TEMP, EDA, PPG, ECG, HRV-BF)
- 4日目 呼吸測定の実際,不適切な呼吸パターンの分析,無理のない呼吸法の臨床応用, 誘導イメージ法,実習(呼吸法,多チャンネル Resp.-BF)
- 5日目 自律神経系BFの応用,プロとしての心得(スーパーバイズとコンサルテーション, 治療関係の取り方,カルテ保存),実習(多チャンネルBFによるストレスプロファイル)
- 6 日目 脳波測定の実際(電極の位置,多チャンネル測定),心理療法(認知療法など)の併用, 飲食物や運動による影響、実習(EEG-BF)

### ・・・・・・・・《お申込み方法》・・・・・・・

## FAX 06-6115-5592 メールアト

メールアドレス natural@i-hi-med.com

FAX もしくはEメールで下記の項目をご記入の上、お申し込みください。定員に達し次第、受付は締め切らせていただきます。

お名前		E-mail	
ご職業		所属	
おところ	T		
TEL		FAX	